



飛翔天中

～明日も行きたくなる学校 会いたくなる友だちや先生 受けたくなる授業～

R3.10.29発行

「74色 笑顔の花を咲かせよう」を目指した文化祭

校長 平田 瞳

先日、第62回天城中学校文化祭を開催しました。第1部は舞台発表で、弁論、英語スキット・スピーチ。映像による発表、劇、吹奏楽演奏が披露されました。第2部は合唱コンクールでした。展示部門もあり、日頃の学習の成果が展示されていました。家庭教育学級のみなさんには筆文字講座での作品展示にご協力いただき、バラエティーに富んだ楽しい展示部門となりました。

各学年の舞台発表は、学年段階に合ったテーマのすばらしい発表でした。

1年生は、「日常のキセキ」というタイトルで、正に日常の奇跡を集めた映像での発表でした。諦めそうになりながらもクラスメートとともに追い求めた奇跡の映像が、素晴らしい編集のもと上映されました。失敗の連続で心折れそうになったときには、不思議とクラスメートという救世主が現れ、場の空気をリフレッシュしてくれたり、アドバイスしてくれたり…。それでまた元気が出て挑戦できるものですね。

2年生劇のタイトルは、「マイナスVSプラスの闘い」。主人公の心の中のプラス思考3人組とマイナス思考5人組、そしてクラスの仲間たち。一人一役で全員出演の劇は、おもしろい掛け合いのセリフやコミカルな動きの演技にくすっと笑ってしまう場面もありました。誰の心の中にもあって、交互に心を支配するプラス思考とマイナス思考。これらは、周囲にいる誰かの一言で左右されることも多いなど改めて思いました。トゲトゲ言葉、ふわふわ言葉、マイナス言葉、プラス言葉。自分や友達の気持ちを左右するこれらの言葉。やはり言葉には不思議な力（言霊）があります。

3年生は「MY LIFE～私の道～」。進路について考え始めた主人公が、夢の中でライフナビゲーターから5つの人間型を見せられて進路を強制的に決められそうになるという話。進路選択・決定を間近に控えた3年生としてとても深いテーマの劇でした。誰かに決められた道ではなく、自ら納得した道を選択していくという劇中のメッセージは、3年生の秘めたる決意だと感じました。真面目な場面も笑いを誘う場面も、堂々とした演技が3年生だと思います。

「dandelion～74色 笑顔の花を咲かせよう～」をスローガンに掲げ、みんなで創り上げた文化祭。その成果を、またこれから活動に生かしていきましょう。

合唱コンクール

10月22日（金）の午後に、文化祭の第2部として開催しました。

コロナ禍で練習期間が短い中でしたが、当日は各学年とも体育館に豊かな歌声を響かせていました。



生徒会役員引き継ぎ

生徒会がいよいよ新しいメンバーへと変わります。今まで築いてきた伝統を維持しながら、新たな文化を新役員が築き上げることに期待します。会長を中心とした旧役員の皆さん、お疲れ様でした。

生徒会長

生徒会副会長

書記会計

(専門部)

○学習部 部長

副部長

○生活部 部長

副部長

○美化部 部長

副部長

○保体部 部長

副部長

○文化部 部長

副部長

11月の主な日程

1日（月）	フリー参観（～5日）
2日（火）	3年実力テスト 学校評議員会
4日（木）	町ショートスピーチ・弁論大会
5日（金）	天城中陸上記録会 3年PTA
6日（土）	徳中体連新人大会（～7日）
9日（火）	教育相談・三者面談 移動図書館
13日（土）	人権同和教育講演会
16日（火）	青少年劇場（音楽鑑賞） 学級専門部会
	生徒会専門委員会
17日（水）	期末テスト（～19日）
19日（金）	OSOS運動
21日（日）	思いやりクリーン作戦
30日（火）	OSOS運動

※ お知らせ

11月1日～7日は「地域が育むかごしまの教育県民週間」となっています。本校でも、期間中にフリー参観を設定しています。この機会に、学校の様子を見にぜひ天城中学校にお越しください。（生徒玄関が受付です。マスク着用と手指消毒をお願いします。）